

MUスポットライト用取付アタッチメント(一般屋内用)

保管用

品番 HNP22021B HNP22021W

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

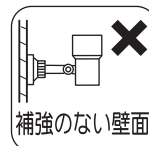
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

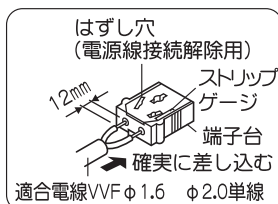
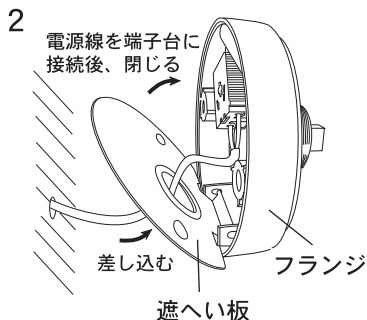
- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 右図のような場所には取り付けない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
・この器具は壁面・天井面・傾斜天井面取付け用の器具です。
- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
- 燃えやすい物の近くに取り付けない
火災・変色の原因となります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店・電気工事店にご相談ください。



⚠ 注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない 火災・感電・サビの原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用する 指定以外の周囲温度で使用すると、火災の原因となります。
- 器具を温度の高くなる物(ストーブ・ガスレンジ等)の近くや湿気の発生する場所では使用しない 火災の原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する けがのおそれがあります。

各部のなまえと取付け方 ⚠ 注意 必ず電源を切って行って下さい。感電・やけどの原因となります。



1. 取付け前の確認

- ・器具質量及び操作力に十分に耐える様、取付部の強度を確保する。不備がありますと器具落下の原因となります。

2. 電源線を端子台に接続する

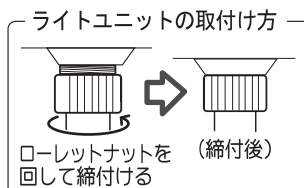
- ・電源線を遮へい板の電源穴から引き込んでください。遮へい板は必ず取付けてください。不備がありますと火災の原因となります。
- ・電源線を差し込み穴の奥まで確実に差し込んでください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

3. フランジを取付ける

- ・フランジを付属の木ネジ2本で、天井または壁面の補強材のある位置に取付けてください。
- ・ベニア板など薄い壁材へは取付けしないでください。不備がありますと器具落下の原因となります。

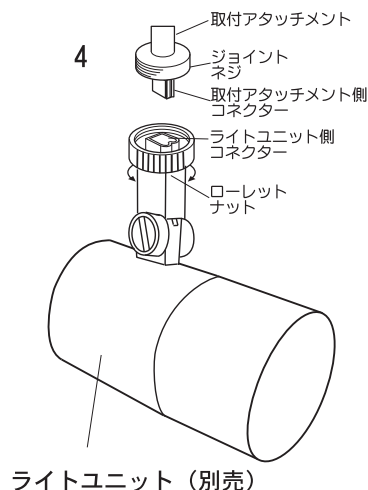
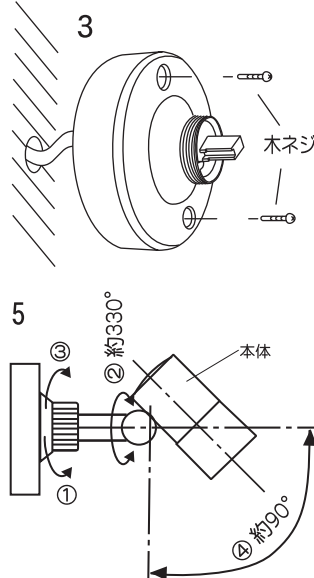
4. ライトユニット(別売)を取付ける

- ・取付アタッチメント側コネクタにライトユニット側コネクタをあてがいながら、ローレットナットを完全に奥まで締めてください。



5. 照射方向を調整する

- ① 本体を持ち、ローレットナットを2回転以上緩める。
- ② 回転方向を調整する。
- ③ ローレットナットを完全に締めつける。
- ④ 本体を持ち、首振り角度を調整する。



ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店・電気工事店にご相談ください。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない 火災の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しない 強度低下により破損し、落下するおそれがあります。

⚠ 注意

- 取付アタッチメントを温度の高温になる物（ストーブ・ガスレンジ等）の近くや湿気の発生する場所では使用しない 火災の原因となります。
- 取付アタッチメントに無理な力を加えない 落下の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、[※]外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

1. 保証について
この商品の保証期間は1年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
2. 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
3. 補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お手入れ・ランプ交換 ⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

〈器具の清掃について〉 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭きとってください。



シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質の原因となります。
また、器具の丸洗いは絶対にしないでください。